

令和8年度 時津町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

1 目的

時津町耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者等の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者等に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、一般住民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、時津町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2 位置付け

アクションプログラムは、時津町耐震改修促進計画第3章第1に基づき策定する。

3 取組内容・目標・実績

計画

令和8年度取組内容

【財政的支援】

- i) 木造戸建住宅の耐震診断費に対する一部補助を実施
- ii) 木造戸建住宅の耐震改修設計・工事費に対する一部補助を実施

【普及啓発等】

- i) 木造戸建住宅所有者等に対する直接的な耐震化促進
 - ・令和8年度は、野田地区・西時津地区を中心とする約600戸を対象に、ダイレクトメールの送付等により、耐震化を促進
 - なお、ダイレクトメールの送付等については、平成12年5月31日以前に建築された対象建物全戸に対し、令和11年度まで実施予定
- ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進
 - ・耐震診断結果の報告時に、耐震改修を促す文書やチラシ等を同封し、耐震改修を促進
 - ・耐震診断後一定期間経過しても耐震改修を行っていない者に対しては、文書等による耐震改修促進を実施
- iii) 一般への周知普及
 - ・広報紙等を通じて、耐震改修の必要性の周知を実施
 - ・庁舎内において、耐震化の促進を図るための展示等を実施
 - ・パンフレット・チラシにより制度概要等の周知を実施

自己評価

前年度取組実績

取組み内容	目標	実績	達成状況
耐震診断費助成	10戸	5戸	△
耐震改修設計・工事費助成	2戸	0戸	△
ダイレクトメールの送付	約300戸	419戸	○
耐震診断後耐震改修未着手者に対する促進	実施	21戸	○
広報紙での周知普及	実施	実施	○
パンフレット、チラシの作成	作成	作成	○

令和8年度目標

- ・木造戸建住宅に対する耐震診断費補助戸数：10戸
- ・木造戸建住宅に対する耐震改修設計・工事費補助戸数：2戸

前年度までの実績

	耐震診断	耐震改修
令和7年度	5戸	0戸
令和6年度	9戸	0戸
令和5年度	8戸	0戸
令和4年度	1戸	1戸
令和3年度	0戸	0戸

前年度の課題

- ・耐震診断は5戸申請があったものの、耐震改修工事補助申請はなく、目標値に届かなかった。
- ・今後も事業の推進に向け、引き続き補助制度の利用促進を図る必要がある。

改善策

耐震診断および耐震改修の普及啓発のため、広報紙等での周知を積極的に行う。また、耐震診断実施者に対して、改めて文書等による通知を行い、耐震改修を働きかける。